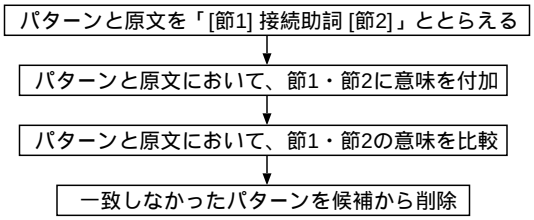
パターンと原文を「[節1] 接続助詞 [節2]」ととらえる
パターンと原文において、節1・節2に意味を付加
パターンと原文において、節1・節2の意味を比較
一致しなかったパターンを候補から削除